

第74期

# 報 告 書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

**名糖産業株式会社**

目 次

株主の皆様へ .....	1
連結業績の推移 .....	5
連結財務諸表	
連結貸借対照表 .....	6
連結損益計算書 .....	7
連結株主資本等変動計算書 .....	8
連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
個別業績の推移 .....	9
個別財務諸表	
個別財務諸表（要約） .....	10
個別株主資本等変動計算書 .....	11
会社の概要、株式の状況、役員 .....	12

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申しあげます。

さて、当社第74期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の営業の概況につきましてご報告申しあげます。

### <企業集団の事業の経過およびその成果>

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用の改善や円安の進行などを背景に緩やかな景気回復を続けてきました。しかし、年度終盤には、家計の生活防衛意識の高まりにより個人消費の息切れが見られ、また、海外経済の減速も伴って、国内景気の足踏みが目立つようになりました。

当社グループの中核事業の一つである菓子・食品の市場におきましては、消費者の節約意識が根強く残る一方で、高い原材料コストや販売促進費が企業収益を圧迫して、厳しい事業環境が続きました。

こうした情勢のもと、当社グループは、商品の品質向上と安全性確保のため品質管理体制の強化に引き続き注力するとともに、お客様のニーズにお応えできる高付加価値商品の提供ならびに積極的な販売促進活動を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度比6.5%増の21,390百万円となりました。営業利益につきましては、数理計算上の差異に伴い退職給付費用が一時的に増加しましたが、売上規模の拡大と事業活動の効率化を推し進めた結果、482百万円となりました。なお、前連結会計年度は292百万円の営業損失でありました。また、経常利益は営業外収益543百万円などを計上して、前連結会計年度比4倍強の951百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別利益に投資有価証券売却益203百万円を、特別損失に固定資産除売却損111百万円を計上しました結果、前連結会計年度比11倍を超える763百万円となりました。

### <企業集団のセグメント別業績>

#### 食品事業

当連結会計年度におきましては、主力の菓子部門はお客様の視点に立った新商品を投入して、「プレゼントキャンペーン」や主力商品を使った「レシピコンテスト」などの営業施策を積極的に展開しました結果、売上が好調に推移して増収となりました。チョコレート類は、チョコレートの効能がマスコミなどで取り上げられるなか、主力ブランドの「アルファベットチョコレート」やその姉妹品の新商品「ドミニカブレンド」などのファミリータイプの商品が売上を大きく伸ばして、増収となりました。キャンディ類は、受託商

品が伸長して増収となりました。

粉末飲料部門は、「香り高いミルクココア」や「スティックメイトフルーツアソート」などが順調に売上を伸ばして、増収となりました。

また、主として九州地区で製造・販売している冷菓部門は、一部商品の価格改定にもかかわらず自社商品、受託商品がともに伸長して、増収となりました。

そのほか、連結子会社の株式会社エースベーカーは、市場シェアの拡大を目指して積極的な商品提案や営業施策を展開しましたところ、主力のパウムクーヘン類やゼリー類がともに好調に売上を伸ばして、増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は前連結会計年度比6.8%増の18,859百万円となりました。営業利益につきましては、高い原材料コストが利益の圧迫要因となりましたが、中核ブランドを中心とした販売強化による売上規模の拡大により、前連結会計年度比7倍強の811百万円となりました。

#### 化成品事業

酵素部門につきましては、海外企業との販売競争が激化しておりますが、円安の追い風を受けるなかグローバルな営業活動を展開しました結果、チーズ用凝乳酵素「レンネット」、脂肪分解酵素「リパーゼ」がともに好調に推移して、増収となりました。

また、薬品部門につきましては、乳癌転移検出用医療機器で使用される「デキストランマグネタイト」は前連結会計年度並みの売上でしたが、医薬品、X線フィルムなどの原料用の「デキストラン」やその化学的誘導体である「デキストラン硫酸」などの売上が伸びず、減収となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は前連結会計年度比5.7%増の2,243百万円となり、営業利益につきましては前連結会計年度比2倍強の243百万円となりました。

#### 不動産事業

不動産事業につきましては、賃貸物件のうち一部の契約が前連結会計年度中に終了したことなどにより、売上高は前連結会計年度比1.9%減の287百万円となり、営業利益は前連結会計年度比6.7%減の102百万円となりました。

#### <設備投資および資金調達の状況>

当連結会計年度の設備投資総額は880百万円で、主なものは名古屋工場におけるチョコレート製造設備ならびに八王子工場におけるデキストラン製造設備の更新などであり、これらに必要な資金は、すべて自己資金により充当いたしました。

## <対処すべき課題>

当社グループを取り巻く環境は、経済・金融政策による景気回復が期待されているものの、消費マインドは盛り上がりを欠き、企業間の低価格競争や高い原材料価格によるコストの増加が予想されるなど、先行きは予断を許さない状況が続くものと懸念されます。また、食品業界においては消費者の健康への関心や安全性志向がますます高まるなかで、食品の品質管理や安全性への取り組みが一層強く求められております。

このような状況のもと、当社グループは、お客様の視点に立った安全・安心で高品質な商品を提供するとともに、事業の効率化やコスト削減を進めて収益力の強化を図り、企業の持続的な発展と企業価値の増大を目指してまいります。具体的な取り組み課題は以下のとおりであります。

\* 食品事業につきましては、国内の少子高齢化やファミリー世帯の減少が進むなかで、企業間の販売競争が激化して、厳しい経営環境が続くものと予想されます。このような環境のもと、当社グループは、消費者の健康志向や多様化したライフスタイルにお応えできるよう、市場環境を見据えた商品開発と販売戦略に取り組んでまいります。これらにより、新たな需要を喚起して低価格競争にさらされない高機能商品の提供を押し進めてまいります。同時に「アルファベットチョコレート」や粉末飲料の「レモンティー」、また連結子会社である株式会社エースベーカリーの「厚切りバウムクーヘン」などの中核ブランドをさらに強化するとともに、グループ各社の連携を一段と強めてシナジー効果を発揮して、食品事業の拡大を目指してまいります。

また、本年3月には、チョコレートの新工場用地として、愛知県瀬戸市内に44千㎡の土地を取得する売買契約書を締結しました。今後、新工場を建設して、生産能力を増強するとともに生産の効率化と品質の向上を図ってまいります。一方、高齢化社会で介護食などの栄養食品の需要が高まるなか、当社の技術を生かした栄養食品を提案してまいります。

さらに、株式会社エースベーカリーにおきましても、消費者のニーズにお応えできる商品開発と精力的な営業施策を推進して、販売シェアの拡大と収益力の向上に努めてまいります。また、世界最大のマーケットである中国においてケーキ類を製造販売することを目的として、当社と中国旺旺控股有限公司の傘下企業である香港旺旺控股有限公司との間で合弁会社「南京名糖旺旺食品有限公司」を設立しました。中国のケーキ類市場において同社と共同で事業展開を図ってまいります。

今後当社グループは、原材料や商品の安全性を追求するとともに、品

質管理や生産体制を一層強化して、お客様に安心してお買い上げいただける高品質な商品をお届けできますよう注力してまいります。

\* 化成品事業の酵素部門につきましては、主力製品であるチーズ用凝乳酵素「レンネット」の新規顧客開拓、海外主要顧客との関係強化等によって既存製品のシェア拡大に努めるとともに、改良次世代製品の欧・米・豪州での普及に注力し、売上の拡大に努めてまいります。多様な用途を持つ脂肪分解酵素「リパーゼ」やリン脂質製造酵素「ホスホリパーゼ」につきましては、新規用途および顧客開拓、主力製品以外の製品の用途開発を通して、これらの製品の販売拡大に取り組んでまいります。また中長期的な視野に立って「レンネット」第三世代製品の開発や「リパーゼ」の改良にも取り組みます。さらに「レンネット」、「リパーゼ」とは異なる新規の酵素製品の開発も促進し、早期の実用化を目指してまいります。薬品部門では、MRI（磁気共鳴画像）診断用肝臓造影剤『リゾピスト』の原薬「フェルカルボトラン」を始めとする磁性流体「デキストランマグネタイト」について、癌転移検出や新たな造影法での標識としての応用、新規MRI造影剤の開発研究などをさらに促進してまいります。また、医薬品などの原料である「デキストラン」の食品用途の開拓、「デキストラン」から合成した誘導体の化粧品素材や臨床検査用試薬などでの販売拡大と新規機能の開発を推進し、特に海外向けの販売を強化してまいります。混合飼料「ヘルシーフレンド」につきましても、引き続き顧客開拓と国内外での販売促進に注力し、改良にも取り組んでまいります。いずれの分野でも国内外からの安全に対する要請が強まっておりますので、食品用途に関しましてはFSSC22000、医薬用途におきましては原薬GMPガイドラインに則り、生産管理、品質管理基準の向上に取り組み、事業基盤の強化に努めてまいります。

今後とも時代の変化に対応し、お客様に信頼され社会に貢献できる企業として継続的に発展するよう、全社を挙げて努力する所存であります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成28年6月

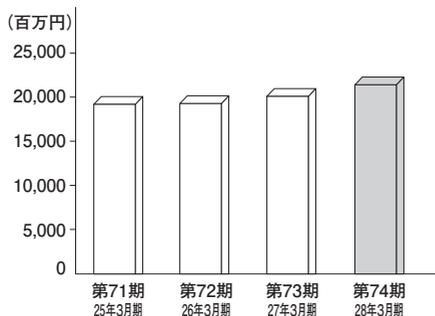
代表取締役社長 小 島 寛 志

## 連結業績の推移

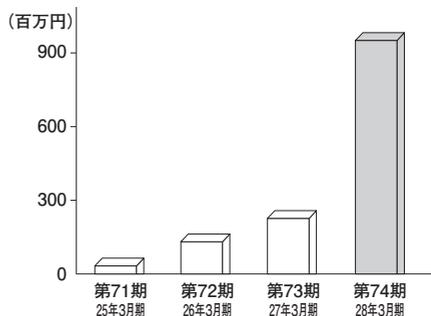
区 分	第71期 (平成25年3月期)	第72期 (平成26年3月期)	第73期 (平成27年3月期)	第74期(当期) (平成28年3月期)
連結売上高(百万円)	19,216	19,302	20,080	21,390
連結経常利益(百万円)	31	129	224	951
親会社株主に帰属する当期純利益 または当期純損失(△)(百万円)	47	△261	64	763
連結ベースの1株当たり当期純利益 または当期純損失(△)(円)	2.85	△15.57	3.86	45.40
連結総資産(百万円)	45,850	46,687	51,972	51,807
連結純資産(百万円)	33,378	34,254	38,701	38,670

(注) 連結子会社3社  
株式会社エースベーカー、名糖乳業株式会社、プリンスゴルフ株式会社  
持分法適用会社1社  
名糖アダムス株式会社

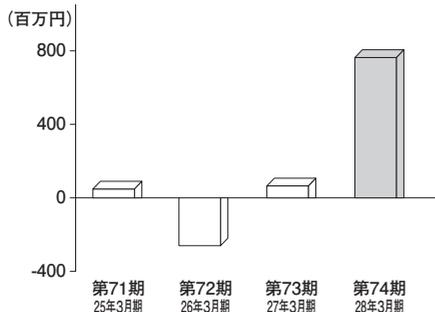
### 連結売上高



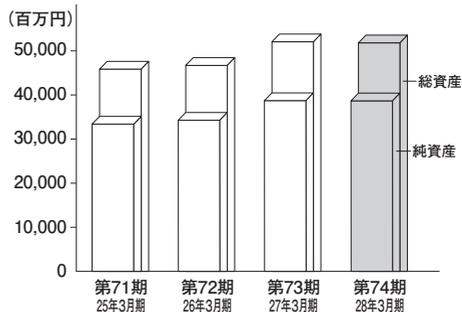
### 連結経常利益



### 親会社株主に帰属する当期純利益



### 連結総資産／連結純資産



## 連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成28年 3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>10,039</b>	<b>流動負債</b>	<b>5,021</b>
現金及び預金	2,710	支払手形及び買掛金	2,261
受取手形及び売掛金	4,222	短期借入金	150
有価証券	702	1年内返済予定の長期借入金	174
商品及び製品	943	未払金	242
仕掛品	446	未払費用	1,712
原材料及び貯蔵品	824	未払法人税等	242
繰延税金資産	177	返品調整引当金	8
その他	33	その他	227
貸倒引当金	△22	<b>固定負債</b>	<b>8,115</b>
<b>固定資産</b>	<b>41,767</b>	長期借入金	462
<b>有形固定資産</b>	<b>10,695</b>	繰延税金負債	4,571
建物及び構築物	4,191	役員退職慰労引当金	19
機械装置及び運搬具	2,929	退職給付に係る負債	2,838
工具器具及び備品	109	その他	223
土地	3,180	<b>負債合計</b>	<b>13,136</b>
建設仮勘定	285	<b>(純資産の部)</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>68</b>	<b>株主資本</b>	<b>26,124</b>
投資その他の資産	<b>31,003</b>	資本金	1,313
投資有価証券	30,759	資本剰余金	76
長期貸付金	16	利益剰余金	33,149
繰延税金資産	2	自己株式	△8,414
その他	301	その他の包括利益累計額	12,429
貸倒引当金	△76	その他有価証券評価差額金	12,656
		退職給付に係る調整累計額	△226
		<b>新株予約権</b>	<b>116</b>
<b>資産合計</b>	<b>51,807</b>	<b>純資産合計</b>	<b>38,670</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>51,807</b>

連結損益計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金	額
売 上 高		21,390
売 上 原 価		14,270
売 上 総 利 益		7,119
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		6,637
営 業 利 益		482
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	502	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	24	
そ の 他	16	543
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	14	
そ の 他	60	74
経 常 利 益		951
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	203	203
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 売 却 損	111	111
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		1,043
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	329	
法 人 税 等 調 整 額	△50	279
当 期 純 利 益		763
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益		763

## 連結株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当 期 首 残 高	1,313	76	32,790	△8,541	25,638	13,011	△86	12,925	137	38,701
当 期 変 動 額										
剰余金の配当			△369		△369					△369
親会社株主に帰属する当期純利益			763		763					763
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分			△35	128	92					92
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						△355	△140	△495	△21	△516
当期変動額合計	—	—	358	127	485	△355	△140	△495	△21	△30
当 期 末 残 高	1,313	76	33,149	△8,414	26,124	12,656	△226	12,429	116	38,670

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

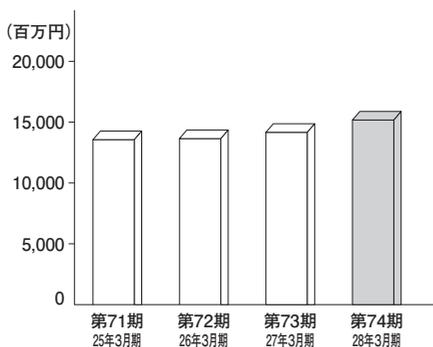
(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△446
財務活動によるキャッシュ・フロー	△818
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	995
現金及び現金同等物の期首残高	1,805
現金及び現金同等物の期末残高	2,800

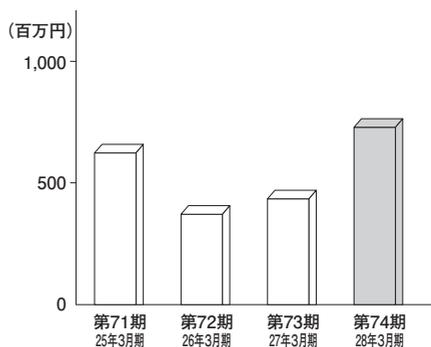
## 個別業績の推移

区 分	第 71 期 (平成25年 3 月期)	第 72 期 (平成26年 3 月期)	第 73 期 (平成27年 3 月期)	第74期(当期) (平成28年 3 月期)
売 上 高 (百万円)	13,528	13,612	14,149	15,151
経 常 利 益 (百万円)	622	371	434	728
当期純利益または 当期純損失(△)(百万円)	575	△330	28	744
1株当たり当期純利益または 当期純損失(△) (円)	34.22	△19.66	1.71	44.26
総 資 産 (百万円)	42,957	43,798	49,185	48,997
純 資 産 (百万円)	33,172	33,938	38,451	38,498

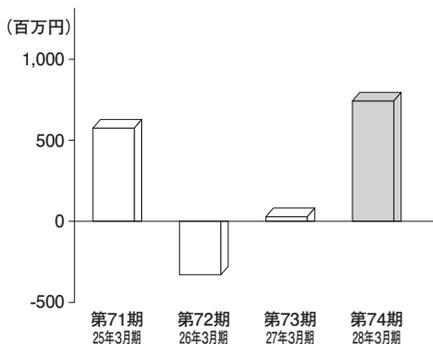
### 売上高



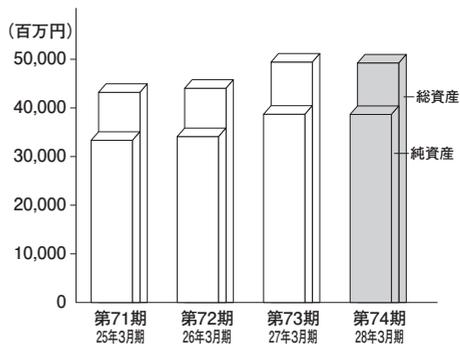
### 経常利益



### 当期純利益



### 総資産／純資産



## 個別財務諸表（要約）

### 個別貸借対照表

（平成28年3月31日現在）（単位：百万円）

科 目	金 額
（資産の部）	
流動資産	8,795
固定資産	40,202
有形固定資産	9,782
無形固定資産	64
投資その他の資産	30,355
資産合計	48,997
（負債の部）	
流動負債	3,378
固定負債	7,120
負債合計	10,499
（純資産の部）	
株主資本	25,779
資本金	1,313
資本剰余金	76
利益剰余金	32,804
自己株式	△8,414
評価・換算差額等	12,602
新株予約権	116
純資産合計	38,498
負債・純資産合計	48,997

### 個別損益計算書

（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	15,151
売上原価	9,674
売上総利益	5,477
販売費及び一般管理費	5,223
営業利益	254
営業外収益	533
営業外費用	59
経常利益	728
特別利益	388
特別損失	111
税引前当期純利益	1,005
法人税、住民税及び事業税	311
法人税等調整額	△50
当期純利益	744

（注）1株当たり当期純利益 44円26銭

## 個別株主資本等変動計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算等 差 額	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当 期 首 残 高	1,313	76	32,464	△8,541	25,312	13,001	137	38,451
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当			△369		△369			△369
税率変更に伴う固定資産 圧縮積立金の増加			—		—			—
当 期 純 利 益			744		744			744
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0			△0
自 己 株 式 の 処 分			△35	128	92			92
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						△398	△21	△420
当 期 変 動 額 合 計	—	—	339	127	466	△398	△21	46
当 期 末 残 高	1,313	76	32,804	△8,414	25,779	12,602	116	38,498

## 会社の概要（平成28年3月31日現在）

社名	名糖産業株式会社
本社所在地	名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
設立	昭和20年2月
資本金	13億1,325万円
事業内容	食品・化成品の製造販売および不動産賃貸
従業員数	344名
主な事業所	支店 東京・名古屋・大阪・福岡 工場 名古屋・枇杷島・小牧・八王子・福岡
子会社	株式会社エースパーカー（愛知県小牧市） 名糖乳業株式会社（福岡県飯塚市） プリンスゴルフ株式会社（福岡県宮若市）

## 株式の状況（平成28年3月31日現在）

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	21,265,000株
株主数	10,672名

## 役員（平成28年3月31日現在）

代表取締役社長	小島寛志
常務取締役	加藤重昭
取締役	瀧川敦志
取締役	三矢益夫
取締役	山崎潔
取締役	山下喜郎
常勤監査役	佐野佳之
監査役	寺澤弘
監査役	稲越千束

- (注) 1. 取締役山下喜郎氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役寺澤弘氏および稲越千束氏は、社外監査役であります。

# 幅広い世代にご支持頂ける 豊富なラインナップ。



**アルファベットチョコレート**

おいしさ  
こだわり

自社工場でカカオ豆から一貫生産。  
独特のカカオのコクと薫りを持ち味  
とした本格派のチョコレート。



株式会社 エスベーカー



**レモネードC**

さわやかレモンのおいしさがいっぱい。



**果汁100%ゼリー**

果汁本来のおいしさにこだわったゼリー。

# 株 主 メ モ

## 事業年度 定時株主総会 公告の方法

毎年4月1日から翌年3月31日まで  
6月中

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により公告  
をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

電子公告のホームページアドレス <http://www.meito-sangyo.co.jp>

## 上場証券取引所 株主名簿管理人

名古屋・東京  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

## 郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

## (電話照会先)

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行  
っております。

(お知らせ)

### 1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特  
別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行  
株式会社にお申出ください。

### 2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 3. 配当金計算書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく  
「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用い  
ただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの  
都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

#### ■株主様ご優待

毎年9月末(中間期末)現在100株以上ご所有の株主様へ当社商  
品または当社グループ会社商品を年1回12月上旬に贈呈させて  
いただいております。

- |           |          |       |      |            |
|-----------|----------|-------|------|------------|
| ●100株以上   | 1,000株未満 | …………… | 小売価格 | 1,500円相当商品 |
| ●1,000株以上 | 5,000株未満 | …………… | 小売価格 | 3,000円相当商品 |
| ●5,000株以上 | ……………    | …………… | 小売価格 | 5,000円相当商品 |

# meito

名糖産業のホームページをご覧ください。

<http://www.meito-sangyo.co.jp>

環境に配慮し、植物油インキ  
を使用しています。

